学校番号	312

令和８年度　ビジネス科

教科	ビジネス	科目	ビジネスナビゲーション	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	教員作成ワークシート、一般常識&SPI 基本ドリル（株式会社増進堂・受験研究会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・就職希望者対象の選択授業ですが、社会人となる上での心構えや一般常識を身につけることは進学希望者にとっても当然必要なので、意欲的に取り組みましょう。
・就職活動をするための基礎知識から、就職試験のための面接,適正検査等の内容まで行い、進路指導に直結する授業内容になりますので、欠課が進路に大きく影響します。
もちろん評価にも大きく響きます。
・基礎学力の学びなおし,一般常識の定着を目的とし、頻繁に小テストを行います。
意識して学習し、小テストに取り組みましょう。
・良い成績を修めるための授業ではなく、学習目的は就職,進学,社会への対応力の育成です。
視野を広く持ち、学びましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
就職活動に必要な基礎知識である、職種,求人票の見方,福利厚生等を理解するとともに、
自分で求人票を検索し希望企業を絞り込む力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
面接試験や就労後の諸活動に向けて、マナーや対話力を含めたコミュニケーション力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
面接試験や就労後の諸活動に向けて、マナーや対話力を含めたコミュニケーション力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	高卒求人、職種、求人票、履歴書等、就職活動に必要な基礎知識について理解し、受験希望企業に決定することができる。 また、履歴書を完成させる技能を身につけている。 基礎学力を学びなおし、就職試験対策ができる。	自己 PR や志望理由の書き方を理解し、自分自身や希望する職種・企業に合うように思考し、適切に表現することができる。 生涯を見通して、福利厚生に関心を持ち、企業によっても違うことを知り、自分が働く上で何が必要で優先するべきかを考え、適切に判断・表現しようとすることができる。	今年度、就職活動をしても進学するとしても、近いうちに必要となる学習内容であることを理解し、社会への対応力を実践的に学び、身につけようとしている。 一般常識を身につけることが、社会人としての引き出しを増やすことにつながると実感し、基礎学力を意欲的に学びなおしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	就職活動の基礎	・高卒求人と一般求人 ・職種と企業 ・求人票の見方 ・履歴書の書き方	a:高卒求人のメリット,様々な職種,求人票,履歴書について理解し、進路決定につなげている。 b:学んだことを生かしつつ、自分の適性や希望を思考・判断することができる。 c:学んだことを自分の進路につなげようと、常に主体的に学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト 行動観察	プリント 定期考査 履歴書	プリント 履歴書 行動観察
2学期	就職試験に向けて	・一般常識試験対策 ・SPIとGATB ・自己PRの考え方	a:基礎学力を学びなおし、就職試験対策をすることができる。様々な試験があることを知り、対応することができるようになる。 b:自己PRや志望理由について、自分や希望する職種・企業に合うように思考し、適切に表現することができる。 c:実際の履歴書と面接シートを完成させようと主体的に取り組み、何度もふりかえりを行い、改善することができる。	定期考査 小テスト 行動観察	プリント 履歴書 面接シート	プリント 履歴書 面接シート 行動観察
3学期	社会人としてのマナー	・福利厚生について ・社会人のメールの常識 ・名刺交換をしてみよう ・一般常識を身につける	a:就労後の一般的なルールやマナーについて理解し、実践することができる。 b:アルバイトと正社員の違いについて、福利厚生を中心に理解・思考し、自分の進路につなげる判断力を身につけている。 c:メールや名刺交換にについてロールプレイングを行い、実践的学習に前向きに取り組むことができる。	定期考査 小テスト 行動観察	プリント 定期考査 行動観察	プリント 行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度